

TAD アート・レクチャー「美術の大きさ」(仮)

講師：宮下 規久朗 氏 (美術史家)

2020年3月14日(土) 午後2時～(約90分)

富山県美術館では、「TAD アート・レクチャー」と題し、アーティスト、デザイナー、研究者などが、当館所蔵作品の魅力に迫る講演会を開催しています。

今回、古今東西の美術の流れを俯瞰的にみる美術史家・宮下規久朗氏をお招きし、壁画、アメリカの風景画、抽象表現主義の作品、ランドアートなど、他分野とも思える美術を「大きさ」という、ユニークな切り口でお話いただきます。一体どのようなお話になるか、美術の見え方がかわる楽しさは会場でぜひお聴きください。

皆様には、告知へのご協力およびご取材を賜りますようお願い申し上げます。



宮下規久朗(美術史家)

1963年名古屋市生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業、同大学院修了。神戸大学大学院人文学研究科教授。鹿島美術財団賞、サントリー学芸賞など受賞。専門はイタリアを中心とする西洋美術史・日本近代美術史。著書に、『カラヴァッジョー聖性とヴィジョン』(名古屋大学出版会)、『食べる西洋美術史』、『ウォーホルの芸術』、『欲望の美術史』(以上、光文社新書)、『カラヴァッジョへの旅』(角川選書)、『刺青とヌードの美術史』(NHKブックス)、『モチーフで読む美術史』、『しぐさで読む美術史』(ちくま文庫)、『闇の美術史ーカラヴァッジョの水脈』(岩波書店)、『そのとき、西洋では：時代で比べる日本美術と西洋美術』(小学館)など

●日時:2020年3月14日(土) 午後2時～(約90分)

●会場:富山県美術館・3階ホール(定員100名/開場午後1時30分)

●参加費:無料 事前申し込み不要(座席は先着順)

※コレクション展・企画展の展示室をご覧の場合は、当日有効の観覧券が必要です。
※ホール、図書コーナーでは、飲食、録音・撮影などはできませんのでご了承ください。
※ヒアリングループシステムを利用できます。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
tel:076-431-2711 fax:076-431-2712
メール:abijutsukan@pref.toyama.lg.jp

担当:広報に関して:川浦(広報)、本事業に関して:湯佐、渡辺(学芸課)

